

向日市文化資料館 令和7年度 企画展「くらしのなかの戦争」

日曜談話会 戦争紙芝居上演

戦時中、日本にとっての戦争の正当性や国民の心構えを子どもたちに教えるため、日本教育紙芝居協会などの団体が制作したいわゆる「国策紙芝居」が多数上演されました。一千作品以上作られたとも言われています。当時、子どもたちがどのような思いで日々過ごしていたか、紙芝居を観て何を感じていたのか…。

紙芝居鑑賞を通して、追体験してみましょう。そして、平和の尊さについて一緒に考えましょう。

お問い合わせ 向日市文化資料館 電話 075・931-1182

1 日時 令和7年8月17日(日)
午前10時30分～正午

2 場所 向日市文化資料館
(京都府向日市寺戸町南垣内 40-1)

3 解説・紙芝居

・展示解説 向日市文化資料館 玉城玲子 館長
・紙芝居上演 同上 中西昌史 副館長

<演目>

- ①「敵機を撃て」昭和18年 大日本飛行協会
 - ②「敵国降伏」昭和19年 日本教育紙芝居協会
- ※紙芝居画像をスクリーンに大きく投影して上演します。

4 その他 定員 20名程度 / 事前申込み不要